

**令和元年三重県議会定例会
予算決算常任委員会 総務地域連携分科会説明資料
目 次**

◎議案補充説明

- 1 議案第 43 号 令和元年度三重県一般会計補正予算（第 5 号）
【地域連携部関係】について
- 2 議案第 80 号 令和元年度三重県一般会計補正予算（第 6 号）
【地域連携部関係】について 1
- 3 議案第 70 号 三重県営鈴鹿スポーツガーデン条例の一部を
改正する条例案について 5

◎所管事項

- 1 令和 2 年度当初予算要求状況【地域連携部関係】について 7

令和元年 12 月 11 日
地域連携部

(議案補充説明)

- 1 議案第43号 令和元年度三重県一般会計補正予算(第5号)
【地域連携部関係】について
- 2 議案第80号 令和元年度三重県一般会計補正予算(第6号)
【地域連携部関係】について

(単位：千円)

区 分	補正前の額	今回の補正額			補正後の額
		補正予算 (第5号)	補正予算 (第6号)	合 計	
第2款 総務費	12,374,887	△43,219	9,784	△33,435	12,341,452
合 計	12,374,887	△43,219	9,784	△33,435	12,341,452

令和元年度三重県一般会計補正予算(第5号) 主要項目一覧表

(単位:千円)

款 項 目	事 業 目	補正前の額	補正額	補正後の 予算額	補 正 の 概 要
一般会計 (第2款)		12,374,887	△ 43,219	12,331,668	
総務費 (第6項)		12,374,887	△ 43,219	12,331,668	
地域振興費 (第1目)		7,627,427	253,210	7,880,637	
地域振興費	給与費	4,371,205	273,023	4,644,228	
	人件費	2,699,451	239,439	2,938,890	所要見込額精査による増
(第7項)	木曾岬干拓地整備事業費	1,325,922	23,297	1,349,219	区域内道路整備工事費の増等
選挙費 (第4目)	木曾岬干拓地整備事業費	1,325,922	23,297	1,349,219	区域内道路整備工事費の増等
知事選挙費	知事選挙費	463,807	△ 41,756	422,051	
	知事選挙市町等交付金	452,845	△ 39,112	413,733	所要見込額精査に伴う減
(第5目)	知事選挙市町等交付金	452,845	△ 39,112	413,733	所要見込額精査に伴う減
県議会議員 選挙費	県議会議員選挙費	363,175	△ 144,112	219,063	
	県議会議員選挙市町等交付金	347,163	△ 138,666	208,497	所要見込額精査に伴う減
(第12項)	県議会議員選挙市町等交付金	347,163	△ 138,666	208,497	所要見込額精査に伴う減
スポーツ推進費 (第1目)		3,073,537	△ 107,669	2,965,868	
スポーツ推進費	三重とこわか国体・三重とこわか大会開催準備事業費	2,343,679	△ 106,896	2,236,783	
	三重とこわか国体・三重とこわか大会開催準備事業費	813,662	△ 12,738	800,924	所要見込額精査に伴う減
	体育スポーツ振興基金積立金	440,969	△ 96,758	344,211	法人県民税超過課税の税収見込みの減額による減
	体育スポーツ振興基金積立金	440,969	△ 96,758	344,211	法人県民税超過課税の税収見込みの減額による減

令和元年度三重県一般会計補正予算(第5号) 主な債務負担行為一覧表

(追加)

事 項	期 間	限度額
		千円
三重県情報ネットワーク等におけるデータセンターの使用に係る契約	令和元年度～ 令和2年度	61,614
電子申請・届出システム運用保守業務委託に係る契約	令和元年度～ 令和2年度	18,051
三重県情報ネットワークアクセスポイントの利用に係る契約	令和元年度～ 令和2年度	33,660
住民基本台帳ネットワークシステム県内ネットワーク監視及び保守委託に係る契約	令和元年度～ 令和2年度	31,147
東京オリンピックキャンプ地誘致等推進事業に係る契約	令和元年度～ 令和2年度	13,872
東京パラリンピックキャンプ地誘致等推進事業に係る契約	令和元年度～ 令和2年度	13,013

令和元年度三重県一般会計補正予算(第6号) 項目一覧表

(単位:千円)

款 項 目	事 業 目	補正前の額	補正額	補正後の 予算額	補 正 の 概 要
一般会計 (第2款)		12,331,668	9,784	12,341,452	
総務費 (第6項)		12,331,668	9,784	12,341,452	
地域振興費 (第1目)		7,880,637	9,678	7,890,315	
地域振興費 (第7項)	給与費 人件費	4,644,228	9,678	4,653,906	
選挙費 (第1目)		2,938,890	9,678	2,948,568	人事委員会勧告に基づく給与改定に伴う人件費の増
選挙管理委員会費		1,485,163	106	1,485,269	
	選挙管理委員会総務費 人件費	43,195	106	43,301	
		36,409	106	36,515	人事委員会勧告に基づく給与改定に伴う人件費の増

議案第七十号

三重県営鈴鹿スポーツガーデン条例の一部を改正する条例案

右提出する。

令和元年十一月二十五日

三重県知事 鈴木英敬

三重県営鈴鹿スポーツガーデン条例の一部を改正する条例

三重県営鈴鹿スポーツガーデン条例（平成四年三重県条例第三十二号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改正後		改正前	
別表（第十一条、第十八条関係） 一 スポーツガーデンのサッカー・ラグビー	別表（第十一条、第十八条関係） 一 スポーツガーデンのサッカー・ラグビー	金額（円） 午前九午後五 時から 時から 午後五午後九 時まで 時まで	金額（円） 午前九午後五 時から 時から 午後五午後九 時まで 時まで
区分 (略)	区分 (略)	第三グラウンド (略)	第三グラウンド (略)
備考 (略) (二) 設備 (略) 二〇六 (略)	備考 (略) (二) 設備 (略) 二〇六 (略)	(略)	(略)

附則

- この条例は、令和二年四月一日から施行する。
- この条例の施行の日（以下この項において「施行日」という。）前において、三重県営鈴鹿スポーツガーデン条例第三条第一項に規定する指定管理者から同条例第十八条第二項の規定によりこの条例による改正後の三重県営鈴鹿スポーツガーデン条例（以下この項において「改正後の条例」という。）別表の一に規定する区分により施行日以後の利用料金の承認の申請があった場合には、知事は、施行日前においても、改正後の条例の規定に基づき利用料金の承認を行うことができる。

提案理由

三重県営鈴鹿スポーツガーデンの施設整備に鑑み、施設の利用に係る料金の額を改正する必要がある。これが、この議案を提出する理由である。

1 令和2年度当初予算要求状況【地域連携部】について

(1) 施策別要求状況

(単位:千円)

施策番号	施策名	R元6月補正 後予算額	R2当初 要求額
241	競技スポーツの推進	2,487,734	4,207,750
242	地域スポーツと障がい者スポーツの推進	533,424	559,179
251	南部地域の活性化	15,065	90,193
252	東紀州地域の活性化	113,459	131,342
254	移住の促進	43,295	73,543
255	市町との連携による地域活性化	2,400,661	3,033,436
352	安心を支え未来につなげる公共交通の充実	482,245	608,584
354	水資源の確保と土地の計画的な利用	546,359	728,823
行運6	スマート自治体の推進	1,326,764	1,486,280
	行政委員会	1,639,208	9,064
	人件費	2,734,140	2,900,869
	交際費	154	154
地域連携部 合計		12,322,508	13,829,217

$$R2 - R1 = 1,506,709$$

＜主な事業＞

※ 令和2年度当初予算要求状況資料（2）

「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」（仮称）取組概要のうち
地域連携部関係の事業について抜粋

施策241 競技スポーツの推進

①競技力向上対策事業【基本事業名：24101 競技力の向上】

予算額：(R1) 691,522千円 → (R2) 842,886千円

事業概要：令和2年度の目標である男女総合成績10位以内を獲得するため、大会での活躍が期待できるジュニア・少年選手の強化、トップアスリートの県内定着やその環境整備など、各競技団体の現状に即した効果的な強化対策に着実に取り組み、三重とこわか国体での天皇杯・皇后杯獲得を確実なものとしていきます。また、三重とこわか国体後も安定的な競技力を維持するため、平成30年度から開始した「チームみえ・コーチアカデミーセンター」の取組を進め、指導者の資質向上と指導体制の構築を図ります。

②三重とこわか国体・三重とこわか大会開催準備事業

【基本事業名：24102 三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催】

予算額：(R1) 813,662千円 → (R2) 1,820,236千円

事業概要：市町や競技団体等と連携し、三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催準備を着実に進めます。広報では、イメージソングやダンスを活用し、節目の時期に開催機運の醸成に向けたイベントを実施するなど、これまで以上に広報活動を展開します。また、多くの方に両大会を支援していただきたいため、とこわか運動（県民運動）の取組促進や募金・企業協賛の取組を進めます。あわせて、三重県らしさを盛り込んだ開・閉会式の式典に向けて検討を重ねるとともに、選手や監督等が万全の態勢で競技に臨めるよう、市町におけるリハーサル大会や施設整備への支援、宿泊施設の確保や輸送・交通対策に取り組みます。さらに、両大会をスムーズに運営できるよう、競技役員や各種ボランティアを養成します。

③ (新) 三重とこわか大会プレイベント開催事業

【基本事業名：24102 三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催】

予算額：(R1) — 千円 → (R2) 4,320千円

事業概要：三重とこわか大会から新しく正式競技となるポッチャの交流大会を開催します。また、三重とこわか大会において、誰もが楽しめる環境を整備するため、この交流大会を利用し、ICTの利活用に向けた実証実験を行います。

④三重交通G スポーツの杜 鈴鹿事業

【基本事業名：24103 スポーツ施設の充実】

予算額：(R1) 466,709千円 → (R2) 748,278千円

事業概要：指定管理者制度に基づいて、利用者のニーズに応じた効率的・効果的な管理運営を行うとともに、三重とこわか国体・三重とこわか大会に向けた施設の改修等を行います。

⑤三重交通G スポーツの杜 伊勢事業

【基本事業名：24103 スポーツ施設の充実】

予算額：(R1) 75,837千円 → (R2) 156,656千円

事業概要：指定管理者制度に基づいて、利用者のニーズに応じた効率的・効果的な管理運営を行うとともに、三重とこわか国体・三重とこわか大会に向けた施設の改修等を行います。

⑥県営松阪野球場事業【基本事業名：24103 スポーツ施設の充実】

予算額：(R1) 21,122千円 → (R2) 235,368千円

事業概要：指定管理者制度に基づいて、利用者のニーズに応じた効率的・効果的な管理運営を行うとともに、三重とこわか国体に向けた施設の改修等を行います。

⑦県営ライフル射撃場事業【基本事業名：24103 スポーツ施設の充実】

予算額：(R1) 17,402千円 → (R2) 42,325千円

事業概要：指定管理者制度に基づいて、利用者のニーズに応じた効率的・効果的な管理運営を行うとともに、三重とこわか国体に向けた施設の改修等を行います。

施策242 地域スポーツと障がい者スポーツの推進

①地域スポーツ推進事業

【基本事業名：24201 地域スポーツ活動の推進とスポーツを通じた地域の活性化】

予算額：(R1) 39,728千円 → (R2) 38,188千円

事業概要：県民の皆さんがスポーツを「する」「みる」「支える」ための機運の醸成を図るため、みえのスポーツフォーラムの開催などスポーツ推進月間における取組を行うとともに、総合型地域スポーツクラブに対する効果的な支援やスポーツ関係団体が行う事業の支援等を行います。

②地域スポーツイベント開催事業

【基本事業名：24201 地域スポーツ活動の推進とスポーツを通じた地域の活性化】

予算額：(R1) 15,584千円 → (R2) 15,584千円

事業概要：県民の皆さんがスポーツに親しむ機会の充実を図るため、引き続き、みえスポーツフェスティバル及び美し国三重市町対抗駅伝を開催します。

③スポーツを通じた地域の活性化支援事業

【基本事業名：24201 地域スポーツ活動の推進とスポーツを通じた地域の活性化】

予算額：(R1) 243千円 → (R2) 198千円

事業概要：市町が取り組むスポーツによる地域活性化・まちづくりの支援のため、研修会を開催します。また、「Jリーグクラブの誕生をめざした調査研究等を行うとともに、「Jクラブ誕生とスタジアム建設を推進する県民会議」に参画し検討を進めていきます。

④東京 2020 大会に向けた「オール三重」推進体制構築事業

【基本事業名：24202 大規模スポーツ大会のレガシーを活用したまちづくりの推進】

予算額：(R1) 36,118千円 → (R2) 176,018千円

事業概要：オリンピック聖火リレー及びパラリンピック聖火フェスティバルについては、市町及び関係機関等と連携し、安全かつ確実に実施するとともに、すべての地域の皆さんに「オール三重」で関わっていただけるよう取り組みます。また、東京 2020 大会の事前キャンプについては受け入れ態勢を整え選手達を支援するとともに、県民の皆さんとチームとの交流を図ります。

施策251 南部地域の活性化

① (新) 若者の働く場の確保支援事業

【基本事業名：25101 住み慣れた地域で暮らし続けるための取組】

予算額：(R1) ー 千円 → (R2) 11,000千円

事業概要：若者の働く場を確保するため、南部地域で行われる開発プロジェクトを契機に、民間事業者と連携して新たなビジネスを創出する取組や、複数の体験プログラムを組み合わせた周遊プランの商品化など、集客を促進し産業を活性化する市町の取組について、南部地域活性化基金等を活用して支援します。また、若者の地元就職、Uターン就職を促進するため、地域の企業や商工団体等と連携し、企業の誇る技術や、経営者・社員の地域への思いなど働く“人”の魅力に触れる場づくりを行い、若者の地域内における就職意欲の向上を図るとともに、保護者等の地域の企業に対する理解を深める市町の取組について、南部地域活性化基金等を活用して支援します。

② (新) 暮らしやすい地域づくり支援事業

【基本事業名：25101 住み慣れた地域で暮らし続けるための取組】

予算額：(R1) ー 千円 → (R2) 2,000千円

事業概要：誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域における生活サービスを維持し、確保していくために市町が民間事業者等と連携して行う取組について、南部地域活性化基金等を活用して支援します。

③ (一部新) 地域づくり人材支援事業

【基本事業名：25102 地域で暮らしたくなる取組】

予算額：(R1) 5,756千円 → (R2) 4,251千円

事業概要：度会県民の拡大を促すセミナーと地域への理解を深める交流会を開催するとともに、度会県民が、地域に関心を持つ「関係人口」から、地域活動を行い地域との関係性をより深める「活動人口」へと一歩を踏み出せるよう、度会県民と地域とのコーディネートを行います。また、地域おこし協力隊等を対象に初任者研修や実践的な研修を行うとともに、隊員の任期終了後の定住・定着を促進するため、OB・OGを含めた隊員のネットワーク化に取り組みます。

施策252 東紀州地域の活性化

①東紀州地域振興推進事業

【基本事業名：25201 持続可能な地域社会に向けた基盤づくり】

予算額：(R1) 3,655千円 → (R2) 10,255千円

事業概要：持続可能な地域社会づくりに向けた基盤を整えるため、地域のコーディネーターの役割を担う東紀州地域振興公社を軸として、地域が一体となり、観光振興を中心に、産業振興、まちづくりを推進する取組を進めます。

②地域の誇り次世代継承プロジェクト事業

【基本事業名：25201 持続可能な地域社会に向けた基盤づくり】

予算額：(R1) 4,010千円 → (R2) 3,208千円

事業概要：熊野古道や周辺地域の豊かな自然、歴史、文化等の価値を次世代に継承するため、東紀州地域の子どもたちが、熊野古道やその周辺の自然・歴史・文化等を体験し、地域の「本物」に触れることにより、地域への関心や理解を深める取組を実施します。

③（一部新）Easy Access to 東紀州！プロジェクト推進事業

【基本事業名：25202 地域資源を生かした観光地域づくり】

予算額：(R1) 3,886千円 → (R2) 10,688千円

事業概要：旅行者の周遊・滞在を促進するため、インターネットにつながる環境があれば、誰でも簡単に利用できる、多言語版「旅行プラン作成システム」を導入するほか、インバウンド向けのバスフリー切符を造成し、和歌山県の熊野三山エリアを周遊する外国人を三重県側へ引き込む仕組みを作ります。また、熊野古道世界遺産登録15周年の成果を20周年につなげるため、民泊等を活用したビジネス体制の構築、観光専門人材の育成、データ分析による観光戦略づくりの取組を進めます。

④熊野古道活用促進事業

【基本事業名：25202 地域資源を生かした観光地域づくり】

予算額：(R1) 13,060千円 → (R2) 11,243千円

事業概要：熊野古道セミナー等により東紀州地域の魅力を発信するとともに、伊勢路ナビ等で伊勢から熊野までの観光スポットを紹介し、国内外からの誘客を図ります。また、欧米豪のインバウンド向けのプロモーションを展開し、熊野古道をはじめ東紀州地域の認知度向上を図り、誘客促進に取り組みます。さらに、道の覚書を締結したスペイン・バスク州と協力・連携し、情報発信と交流に取り組みます。

⑤世界と結ぶ東紀州インバウンド事業

【基本事業名：25202 地域資源を生かした観光地域づくり】

予算額：(R1) 9,380千円 → (R2) 2,772千円

事業概要：世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を有する三重県・奈良県・和歌山県が連携し、インバウンドを県内外から東紀州地域へ周遊させる取組を行います。また、愛知県、中部経済連合会等と連携し、東京オリンピック・パラリンピックの開催にあわせて、欧米豪をターゲットとした情報発信・誘客促進に取り組みます。

⑥東紀州地域集客交流推進事業

【基本事業名：25202 地域資源を生かした観光地域づくり】

予算額：(R1) 69,550千円 → (R2) 70,174千円

事業概要：熊野古道センターにおいて熊野古道を核とする企画展や地域と連携した交流イベントの開催等を行います。また、同センターの情報発信機能や案内機能のさらなる充実を図ります。

⑦選ばれる東紀州地域を目指して産業活性化支援事業

【基本事業名：25203 地域資源を生かした産業振興】

予算額：(R1) 7,298千円 → (R2) 11,259千円

事業概要：東紀州地域の市町や関係団体が連携して行う地域産品の高付加価値化や販路拡大等、選ばれる東紀州地域をめざす取組を支援します。また、観光サービスのブラッシュアップ等、来訪者の満足度の向上を図る取組を支援します。

施策254 移住の促進

① (一部新) ええとこやんか三重移住促進事業

【基本事業名：25401 きめ細かな移住相談と総合的な情報発信の推進】

予算額：(R1) 35,356千円 → (R2) 37,368千円

事業概要：「ええとこやんか三重 移住相談センター」を中心に、きめ細かな相談対応を行うとともに、新たに、移住を希望する首都圏の若者が、三重県に移住した人や地域の人たちと継続的につながり、交流するためのプラットフォームづくりに取り組みます。

② 移住支援事業【基本事業名：25402 移住受入体制の充実】

予算額：(R1) 7,650千円 → (R2) 35,955千円

事業概要：東京圏からの移住を促進するため、就業マッチングサイトを通じて就職した人を対象に、市町と連携して、移住に要する費用の支援を行います。

③ 移住促進のための市町支援事業【基本事業名：25402 移住受入体制の充実】

予算額：(R1) 289千円 → (R2) 220千円

事業概要：市町の移住受入体制をさらに充実させるため、県と市町との連携を図る市町担当者会議を開催するとともに、移住促進の効果的な手法等を検討する研修会を実施します。

施策 255 市町との連携による地域活性化

① (新) 持続可能な地域コミュニティづくり推進事業

【基本事業名：25501 市町との連携・協働による地域づくり】

予算額：(R1) ー 千円 → (R2) 3,900千円

事業概要：「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」の仕組みを活用し、住民が主体となった地域のコミュニティづくりがより多くの地域に広がるよう取り組むとともに、若者の力を地域コミュニティの活性化に生かすための取組を検討し、地域での実践につなげます。

② 宮川流域圏づくり推進事業

【基本事業名：25501 市町との連携・協働による地域づくり】

予算額：(R1) 1,965千円 → (R2) 1,278千円

事業概要：地域が主体的に取り組む地域づくりを促進していくため、引き続き「宮川流域ルネッサンス協議会」に参画し、宮川流域圏づくりを推進します。

③ (一部新) スマート自治体促進事業

【基本事業名：25502 市町行財政運営の支援】

予算額：(R1) 7,472千円 → (R2) 14,300千円

事業概要：県と市町が一体となって、RPAやAI等の導入に係る課題共有や先進事例の研究を進める検討会議を運営するとともに、シナリオ作成・操作をテーマとする実践的研修等のRPA人材育成支援、AI技術を活用して市町が抱える行政課題の解決を図る実証事業を行います。

④ 木曾岬干拓地整備事業

【基本事業名：25503 木曾岬干拓地等の利活用の推進】

予算額：(R1) 1,325,922千円 → (R2) 1,664,538千円

事業概要：県土地開発公社が国から先行取得した土地の買戻し、排水機場の修繕や維持管理等を行うとともに、土地利用計画に基づく土地利用に向けて取組を進めます。

⑤特定振興地域推進事業

【基本事業名：25503 木曾岬干拓地等の利活用の推進】

予算額：(R1) 11,095千円 → (R2) 11,374千円

事業概要：大仏山地域に整備した散策路等の適切な維持管理と利用促進に取り組むとともに、将来の多様な主体の参画に向けた検討を進めます。

⑥奥伊勢湖環境保全対策協議会負担金

【基本事業名：25503 木曾岬干拓地等の利活用の推進】

予算額：(R1) 5,000千円 → (R2) 5,000千円

事業概要：奥伊勢湖環境保全対策協議会に参画し、奥伊勢湖の豊かな自然環境を守るための活動を支援します。また、宮川の流量回復等の課題については、宮川流域振興調整会議を活用して検討を進めます。

⑦地域活性化支援事業

【基本事業名：25504 過疎・離島・半島地域の振興】

予算額：(R1) 2,645千円 → (R2) 2,717千円

事業概要：過疎地域等条件不利地域において、魅力と活力ある地域づくりを推進するため、市町が行う住民の身近な生活課題の解決や地域の特色を生かした活性化のための新たな取組に対して支援します。

施策352 安心を支え未来につなげる公共交通の充実

①（一部新）地方バス路線維持確保事業

【基本事業名：35201 持続可能な移動手段の確保と次世代モビリティの導入支援】

予算額：(R1) 272,814千円 → (R2) 356,371千円

事業概要：地域間を結ぶ幹線バスの運行経費等に国と協調して補助するほか、県の生活交通確保対策協議会、市町の公共交通会議等において、地域公共交通の維持・確保に取り組めます。また、地域間幹線系統の利便性向上や路線維持に向け、利用目的等調査を行います。

②鉄道利便性・安全性確保等対策事業

【基本事業名：35201 持続可能な移動手段の確保と次世代モビリティの導入支援】

予算額：(R1) 120,468千円 → (R2) 138,818千円

事業概要：地方自治体を含む中小鉄道事業者が行う鉄道の安全性・利便性の向上を図るための施設整備等や、鉄道事業者が行う施設の耐震対策について、国や沿線市町等と協調して支援します。

③（新）次世代モビリティ等を活用した円滑な移動手段確保事業

【基本事業名：35201 持続可能な移動手段の確保と次世代モビリティの導入支援】

予算額：(R1) - 千円 → (R2) 10,500千円

事業概要：車を持たない高齢者などの円滑な移動を支援するため、福祉と連携した取組や次世代モビリティ等を活用した取組を支援します。また、こうした取組を核としながら新たな移動手段を導入する地域の拡大を図ります。

④モビリティ・マネジメント力育成事業

【基本事業名：35202 モビリティ・マネジメント力の向上】

予算額：(R1) 938千円 → (R2) 922千円

事業概要：「モビリティ・マネジメント」に関する研修や啓発に市町や交通事業者等と連携して取り組めます。また、自転車活用推進計画に基づく取組を関係機関とともに進めます。

- ⑤航空関係費【基本事業名:35203 国内外との交流を生む広域交通網の充実】
予算額：(R1) 16,339千円 → (R2) 16,339千円
事業概要：中部国際空港利用促進協議会や関西国際空港全体構想促進協議会等の活動を通じて、本県へのインバウンドの増加等に資する両空港の利用促進や機能の充実などに取り組みます。
- ⑥（一部新）リニア中央新幹線関係費
【基本事業名：35203 国内外との交流を生む広域交通網の充実】
予算額：(R1) 9,000千円 → (R2) 9,000千円
事業概要：三重・奈良・大阪ルート及び県内駅位置の早期確定および一日も早い全線開業の実現に向け、関係府県、経済団体等と連携してJR東海のリニア事業に協力します。また、様々な啓発活動を通じ、県民等の気運醸成に積極的に取り組みます。

施策354 水資源の確保と土地の計画的な利用

①工業用水道事業会計出資金

【基本事業名：35401 水資源の確保と水の安全・安定供給】

予算額：(R1) 276,009千円 → (R2) 321,170千円

事業概要：県勢振興のため先行的に確保している水源の工業用水に係る管理費等について、一般会計から工業用水道事業会計に出資します。

②地籍調査費負担金

【基本事業名：35402 土地の基礎調査の推進】

予算額：(R1) 220,428千円 → (R2) 352,305千円

事業概要：土地取引の円滑化や土地資産の保全、災害復旧の迅速化等に資するため、地籍調査を実施する市町に対して、その取組を支援します。

行政運営6 スマート自治体の推進

②申請・届出等オンライン受付システム整備推進事業

【基本事業名：40602 ICTを活用した行政サービスの提供】

予算額：(R1) 17,961千円 → (R2) 18,137千円

事業概要：電子申請・届出システムの安定運用や利用拡大に努め、県民サービスの向上に取り組みます。

③(一部新)情報ネットワーク維持管理費

【基本事業名：40603 情報通信基盤の整備とセキュリティの確保】

予算額：(R1) 302,962千円 → (R2) 904,542千円

事業概要：情報ネットワークの安定運用に努めるとともに、より費用対効果が大きく、信頼性の高い次期ネットワークの構築に取り組みます。さらに、次期ネットワークにおけるモバイルワークの本格実施を見据えた実証研究に取り組みます。

④セキュリティ対策推進事業

【基本事業名：40603 情報通信基盤の整備とセキュリティの確保】

予算額：(R1) 102,142千円 → (R2) 132,215千円

事業概要：バックアップ回線の確保やウイルス対策ソフトの更新、自治体情報セキュリティクラウドの安定運用等に努めるとともに、研修や訓練を通じて情報セキュリティに対する職員の意識の維持向上に取り組みます。

⑤IT投資の効率化事業

【基本事業名：40603 情報通信基盤の整備とセキュリティの確保】

予算額：(R1) 207,727千円 → (R2) 44,338千円

事業概要：各部局が保有している情報システムの適正化を図るため、外部専門家の助言を受けながら、PDCAサイクルによるシステムの審査、評価、支援を行うとともに、統合サーバ等の共通機能基盤について、安定運用の確保とさらなる利用促進に取り組みます。

(2) 事業の見直し

	事業本数	増減額 (千円)
廃止事業	4	△ 57,584
リフォーム	2	△ 5,226
休止事業	8	△ 1,629,992
合計	14	△ 1,692,802

事業の見直し調書

(注)調書の各記号の意味は、以下のとおりです。
 「◇」…令和元年度特定政策課題枠のもの
 「□」…令和2年度特定政策課題枠のもの
 「◎」…市町予算と関係があると思われるもの
 「▲」…いわゆる「当然減」によるもの

◇□◎▲	番号	施策番号	基本事業番号	細事業名	区分			令和元年度	令和2年度	差引	説明
					廃止	リフォーム	休止	6月補正後予算額A	当初要求額B	B-A	
▲	39			広域的拠点スポーツ施設整備費補助金	1			50,000	0	△ 50,000	事業実施期間終了に伴い、廃止する。
◎	40			豊かな自然を活かしたアウトドアスポーツまるとPR事業費	1			1,750	0	△ 1,750	地域内のアウトドア事業者が参加し、アウトドアスポーツのブラッシュアップとともに、事業者同士のネットワーク化や連携が図られた。南部地域のアウトドアスポーツをPRする動画を紹介するウェブサイト事業者が継続して運営するなど取組が定着したことから廃止する。
◎	41			地域インターン推進事業費	1			1,531	0	△ 1,531	南部地域においてインターンに取り組む事業者や参加者が一定程度増加し、市町、事業者においてノウハウが確立されたため廃止する。
◎	42	251	25102	地域づくり人材支援事業費 (旧 選ばれる南部地域を 目指して推進事業費)		1		9,756	4,251	△ 5,505	政策体系の見直しに伴い、事業を再編し、選ばれる南部地域を目指して推進事業費のうち、都市部と地域との交流する場を設ける取組については、ノウハウが定着するなど、一定の成果があったため廃止する。同事業費のうち、ミエノワプロジェクト及び関係人口創出事業は、新たに地域づくり人材支援事業費として実施する。
	43			みえのみらいづくり塾 開催事業費	1			4,303	0	△ 4,303	受講生が中心となり、地域課題の解決に向けた取組が継続されるなど、一定の成果が得られたため廃止する。
	44	255	25503	特定振興地域推進事業費 (旧 特定振興地域推進事業費) (旧 伊勢志摩であい交流 スクエア整備事業費)		1		11,095	11,374	279	交流スクエアの産業用地は全て売却し、残地の維持管理のみとなったことから、伊勢志摩であい交流スクエア整備事業費を特定振興地域推進事業費に統合する。 (1)フォームによる削減効果は9千円)
◎▲	45			知事選挙市町等交付金			1	452,845	0	△ 452,845	平成31年4月に三重県知事選挙を執行したことにより休止する。
▲	46			知事選挙費			1	10,962	0	△ 10,962	
▲	47			知事選挙臨時啓発費			1	6,948	0	△ 6,948	
◎▲	48			県議会議員選挙市町等 交付金			1	347,163	0	△ 347,163	平成31年4月に三重県議会議員選挙を執行したことにより休止する。
▲	49			県議会議員選挙費			1	16,012	0	△ 16,012	
▲	50			県議会議員選挙臨時啓 発費			1	1,137	0	△ 1,137	
◎▲	51			参議院議員選挙費			1	790,717	0	△ 790,717	令和元年7月に参議院議員選挙を執行したことにより休止する。
▲	52			参議院議員選挙臨時啓 発費			1	4,208	0	△ 4,208	
合計					4	2	8	1,708,427	15,625	△ 1,692,802	

(3) 令和2年度当初予算要求 新規事業一覧(一般会計)

事業名の前に付いている各記号の意味は、以下のとおりです。

「※」…一部新規を含むもの(事業費は新規分のみを計上)

「◎」…市町予算と関係があると思われるもの

「◇」…令和2年度特定政策課題枠のもの

(単位:千円)

施策番号	部局名	事業名称	事業費	
241	地域連携部	◇ 三重とこわか大会プレイベント開催事業費	4,320	
241		三重とこわかポッチャムーメント展開事業費	4,990	
251		◎ 若者の働く場の確保支援事業費	11,000	
251		◎ 暮らしやすい地域づくり支援事業費	2,000	
251		※ ◇ 地域づくり人材支援事業費	2,740	
252		※ ◇ Easy Access to 東紀州!プロジェクト推進事業費	7,888	
252		神話の道～伊勢神宮から熊野古道～事業費	8,802	
254		※ ◇ ええとこやんか三重移住促進事業費	8,996	
255		持続可能な地域コミュニティづくり推進事業費	3,900	
255		※ ◇ スマート自治体促進事業費	13,721	
352		※ ◇ リニア中央新幹線関係費	3,969	
352		※ 地方バス路線維持確保事業費	2,000	
352		◇ 次世代モビリティ等を活用した円滑な移動手段確保事業費	10,500	
352		これからの移動手段チャレンジ事業費	5,740	
行運6		※ 情報ネットワーク維持管理費	2,392	
			地域連携部 計	92,958

(4) 令和2年度特定政策課題枠事業一覧表

(1)「命」「安全・安心」を大切にす三重 該当なし

(2)「包容力」「多様性」「持続可能性」を大切にす三重 該当なし

(3)「未来への希望」「挑戦」を大切にす三重

(単位：千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
地域連携部	251	地域づくり人材支援事業費	度会県民の拡大を促すセミナーと地域への理解を深める交流会を開催するとともに、度会県民が、地域に関心を持つ「関係人口」から、地域活動を行い地域との関係性をより深める「活動人口」へと一歩を踏み出せるよう、度会県民と地域とのコーディネートを行います。	2,740
地域連携部	252	Easy Access to 東紀州！プロジェクト推進事業費	旅行者の周遊性・滞在性を促進するため、インターネットにつながる環境があれば、誰でも簡単に利用できる、多言語版「旅行プラン作成システム」を導入するほか、インバウンド向けのバスフリー切符を造成し、和歌山県の熊野三山エリアを周遊する外国人を三重県側に引き込む仕組みを作ります。	7,888
地域連携部	254	ええとこやんか三重移住促進事業費	移住を希望する首都圏の若者が、三重県に移住した人や地域の人たちと継続的につながり、交流するためのプラットフォームづくりに取り組みます。	8,996
地域連携部	255	スマート自治体促進事業費	県と市町が一体となって、RPAやAI等の導入に係る課題共有や先進事例の研究を進める検討会議を運営するとともに、シナリオ作成・操作をテーマとする実践的研修等のRPA人材育成支援、AI技術を活用して市町が抱える行政課題の解決を図る実証事業を行います。	14,300
地域連携部	352	リニア中央新幹線関係費	三重・奈良・大阪ルート及び県内駅位置の早期確定および一日も早い全線開業の実現に向け、関係府県、経済団体等と連携してJR東海のリニア事業に協力します。また、様々な啓発活動を通じ、県民等の気運醸成に積極的に取り組みます。	9,000
地域連携部	352	次世代モビリティ等を活用した円滑な移動手段確保事業費	車を持たない高齢者などの円滑な移動を支援するため、福祉と連携した取組や次世代モビリティ等を活用した取組を支援します。また、こうした取組を核としながら新たな移動手段を導入する地域の拡大を図ります。	10,404
小 計				53,328

(4)「三重とこわか国体」「三重とこわか大会」を成功させる三重

(単位：千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
地域連携部	241	三重とこわか大会イベント開催事業費	三重とこわか大会から新しく正式競技となるボッチャの交流大会を開催します。また、三重とこわか大会において、誰もが楽しめる環境を整備するため、この交流大会を利用し、ICTの利活用に向けた実証実験を行います。	4,320
小 計				4,320

特定政策課題枠 合計 ((3) + (4))				57,648
--------------------------	--	--	--	--------

(5)令和2年度県民参加型予算 事業一覧

11 高齢者向けモビリティ・マネジメント(MM)

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
地域連携部	352	これからの移動手段 チャレンジ事業費	新たな高齢者向けモビリティ・マネジメントの取組として、次世代モビリティを活用した移動手段に関するセミナーの開催や試乗会など新たな視点での高齢者向けモビリティ・マネジメント事業を実施します。	5,740

15 三重とこわか大会をはじめとする障がい者スポーツへの関心を高めるための取組

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
地域連携部	241	三重とこわかポッチャ ムーブメント展開事業 費	小中学生、特別支援学校の児童生徒及び障害福祉サービス等指定事業所の利用者を対象としたポッチャの交流大会と普及啓発のための「とこわか出前講座(仮称)」を実施します。	4,990

16 熊野古道世界遺産登録15周年の地域の一体感と想いを「次」につなげる方策

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
地域連携部	252	神話の道～伊勢神宮か ら熊野古道～事業費	神話をテーマにした熊野古道伊勢路に関する研究成果を取りまとめるとともに、熊野古道伊勢路の神話をテーマにコンテストを行い、熊野古道のPRや熊野古道の価値を次世代へ継承するためのツールとして活用します。	8,802

県民参加型予算事業 合計				19,532
--------------	--	--	--	--------

(6) 令和2年度スマート自治体推進事業一覧

(単位:千円)

部名	施策	細事業名	事業概要	事業費
地域連携部	行運6	情報ネットワーク維持管理費	次期ネットワークにおけるモバイルワークの本格実施（令和3年1月予定）を見据え、令和元年度に引き続き実証研究に取り組むほか、新たに、モバイルワークをより効果的・効率的に行うためのコミュニケーションツール（チャットツール）の導入検討を行います。	14,791
	255	スマート自治体促進事業費	県と市町が一体となって、RPAやAI等の導入に係る課題共有や先進事例の研究を進める検討会議を運営するとともに、シナリオ作成・操作をテーマとする実践的研修等のRPA人材育成支援、AI技術を活用して市町が抱える行政課題の解決を図る実証事業を行います。	14,300
スマート自治体推進事業 合計				29,091